

新しさからなつかしさ塩の道～中馬街道～

中部

■地域のねらい

- 地域の「歴史・未来」「もてなしの心」と奥三河の原風景である豊かな「自然」継承・活用し、「塩の道・中馬街道」の復古・再生、新たな交流空間を創造します。

■活動エリアと地域資源

- 塩の道～中馬街道～として栄えた豊田市中心市街地から同市大野瀬町までの国道153号と、周辺の国・県・市道、古道など枝道(バイウェイ)等を含めた一帯を活動エリアとする。

【見どころ】

- 「足助のまちなみ」等、中馬街道の宿場町として栄えた古いまちなみ
- 紅葉の名所「香嵐渓」
- カヌーやボートの人気スポット「勘八峡」
- 豊田市のランドマーク「豊田スタジアム」

【主な活動】

- 花のあるまちづくり「フラワーロード事業」
- 「野口のどかさまちづくり推進協議会」「足助まちづくり推進協議会」等による地域づくり活動

■地域の活動推進体制

- 新しさからなつかしさ 塩の道～中馬街道～推進協議会
- ・地元住民団体、商工会、観光協会、企業等27団体
- ・道路管理者(名古屋国道事務所、愛知県豊田加茂建設事務所、豊田市)



香嵐渓



フラワーロード事業
ボランティア



塩の道～中馬街道～
国道153号(中心市街地～愛知県境)

— 対象路線: 塩の道(国道153号(中心市街地～県境))
● 風景街道の範囲

豊田
スタジアム



瑞竜寺の
シダレザクラ



足助のまちなみ